



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 プレス工業株式会社

コード番号 7246 URL <https://www.presskogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 美野 哲司

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 笹岡 孝紀 TEL 044-276-3901

四半期報告書提出予定日 2020年11月6日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	67,194	△36.1	△1,281	ー	△1,220	ー	△2,585	ー
2020年3月期第2四半期	105,200	△1.9	3,019	△51.8	2,969	△53.0	1,477	△60.1

（注）包括利益 2021年3月期第2四半期 △3,469百万円（-％） 2020年3月期第2四半期 1,339百万円（△61.5％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△23.85	ー
2020年3月期第2四半期	13.50	ー

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	139,313	89,442	59.9	769.93
2020年3月期	154,170	94,624	56.3	801.06

（参考）自己資本 2021年3月期第2四半期 83,461百万円 2020年3月期 86,835百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	ー	6.50	ー	6.50	13.00
2021年3月期	ー	0.00	ー	ー	ー
2021年3月期（予想）	ー	ー	ー	6.00	6.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	148,500	△27.7	2,100	△71.8	2,200	△70.0	△700	ー	△6.46

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	114,009,770株	2020年3月期	114,009,770株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	5,608,898株	2020年3月期	5,608,758株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	108,400,976株	2020年3月期2Q	109,406,769株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内及び海外経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により大きな打撃を受け、当社グループ全拠点における生産活動に大きな影響を及ぼしました。

このような状況のもと、当社グループにおいては、生産変動に柔軟に対応できる体制整備及びコスト削減・合理化活動等に取り組んでまいりましたが、国内外におけるトラック・建設機械需要減少の影響等により、当第2四半期連結累計期間の売上高は671億94百万円（前年同期比36.1%減）となり、営業損失は12億81百万円（前年同期は営業利益30億19百万円）、経常損失は12億20百万円（前年同期は経常利益29億69百万円）となりました。また、特別損失として新型コロナウイルス感染症に関する損失16億73百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純損失は25億85百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益14億77百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

なお、自動車関連事業・建設機械関連事業ともに、国内及び海外拠点において、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けております。

## (自動車関連事業)

当セグメントにおける国内及び海外の事業環境及び業績は次のとおりであります。

## 【国内】

普通トラックの国内需要は前年同期比7.1千台減の41.3千台、小型トラックの国内需要は前年同期比18.6千台減の39.7千台となり、輸出は普通トラック・小型トラック合わせて前年同期に比べ減少したこと等により、国内の売上高は前年同期に比べ減少しました。また、当社尾道工場での商用車組立につきましては、2020年8月末で生産終了となりました。

## 【タイ】

1トンピックアップトラックの国内需要・輸出の減少等により、TSPKグループの売上高は前年同期に比べ減少しました。

## 【米国】

ピックアップトラック・SUVの国内需要の減少等により、PK U.S.A., INC.の売上高は前年同期に比べ減少しました。

## 【インドネシア】

新規立ち上げ・受注範囲の拡大等はありませんでしたが、PK Manufacturing Indonesiaの売上高は商用車需要の減少等により、前年同期に比べ減少しました。

## 【スウェーデン】

欧州自動車需要の減少等によりPRESS KOGYO SWEDEN ABの売上高は前年同期に比べ減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は553億35百万円（前年同期比37.9%減）となり、セグメント利益は94百万円（前年同期比97.8%減）となりました。

## (建設機械関連事業)

当セグメントにおける国内及び海外の事業環境及び業績は次のとおりであります。

## 【国内】

油圧ショベル需要・輸出の減少等により、国内の売上高は前年同期に比べ減少しました。

## 【中国】

蘇州普美駕駛室有限公司（PM CABIN MANUFACTURING CO., LTD.）及び普萊斯工業小型駕駛室（蘇州）有限公司（PRESS KOGYO MINI CABIN (SUZHOU) CO., LTD.）の売上高は、国内の建設機械全体の需要拡大等があったものの、地場メーカーのシェア拡大により、前年同期に比べ減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は117億78百万円（前年同期比29.8%減）となり、セグメント利益は1億31百万円（前年同期比80.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、1,393億13百万円となり、前連結会計年度末比148億56百万円の減少となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

負債は、498億71百万円となり、前連結会計年度末比96億74百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

純資産は、894億42百万円となり、前連結会計年度末比51億81百万円の減少となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は59.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、本日(2020年11月6日)公表いたしました「2021年3月期通期連結業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,291	20,064
受取手形及び売掛金	34,633	20,532
商品及び製品	1,408	1,184
仕掛品	8,618	11,049
原材料及び貯蔵品	1,369	1,325
未収還付法人税等	446	27
その他	1,828	1,631
流動資産合計	70,597	55,815
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,724	11,341
機械装置及び運搬具（純額）	19,648	19,245
土地	32,306	32,260
その他（純額）	10,772	10,687
有形固定資産合計	74,452	73,533
無形固定資産		
その他	532	617
無形固定資産合計	532	617
投資その他の資産		
繰延税金資産	681	751
退職給付に係る資産	2,853	2,903
投資その他の資産	5,129	5,767
貸倒引当金	△76	△76
投資その他の資産合計	8,588	9,347
固定資産合計	83,573	83,498
資産合計	154,170	139,313
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,235	15,755
短期借入金	7,689	10,132
未払法人税等	154	274
賞与引当金	3,289	2,206
引当金	98	6
その他	7,582	6,741
流動負債合計	45,050	35,117
固定負債		
長期借入金	2,767	3,154
繰延税金負債	1,081	759
再評価に係る繰延税金負債	7,601	7,601
引当金	83	255
退職給付に係る負債	2,032	2,045
資産除去債務	404	404
その他	526	533
固定負債合計	14,496	14,754
負債合計	59,546	49,871

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,070	8,070
資本剰余金	2,074	2,074
利益剰余金	59,156	55,866
自己株式	△1,619	△1,619
株主資本合計	67,682	64,392
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	161	618
土地再評価差額金	17,255	17,255
為替換算調整勘定	1,239	644
退職給付に係る調整累計額	496	550
その他の包括利益累計額合計	19,153	19,069
非支配株主持分	7,788	5,980
純資産合計	94,624	89,442
負債純資産合計	154,170	139,313

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 （四半期連結損益計算書）  
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）
売上高	105,200	67,194
売上原価	94,732	62,112
売上総利益	10,467	5,081
販売費及び一般管理費	7,448	6,363
営業利益又は営業損失（△）	3,019	△1,281
営業外収益		
受取利息	27	16
受取配当金	99	90
固定資産賃貸料	31	36
その他	28	108
営業外収益合計	187	252
営業外費用		
支払利息	169	112
為替差損	31	57
その他	36	19
営業外費用合計	237	190
経常利益又は経常損失（△）	2,969	△1,220
特別利益		
固定資産売却益	6	1
保険差益	2	1
特別利益合計	8	3
特別損失		
固定資産除却損	16	37
減損損失	—	73
環境対策引当金繰入額	—	179
新型コロナウイルス感染症に関する損失	—	1,673
特別損失合計	16	1,964
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	2,961	△3,180
法人税、住民税及び事業税	765	463
法人税等調整額	△36	△626
法人税等合計	728	△162
四半期純利益又は四半期純損失（△）	2,232	△3,018
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	755	△432
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	1,477	△2,585



（四半期連結包括利益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	2,232	△3,018
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△829	457
為替換算調整勘定	△119	△947
退職給付に係る調整額	56	38
その他の包括利益合計	△892	△451
四半期包括利益	1,339	△3,469
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	448	△2,680
非支配株主に係る四半期包括利益	891	△788

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失（△）	2,961	△3,180
減価償却費	4,612	4,032
減損損失	—	73
賞与引当金の増減額（△は減少）	△974	△1,024
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	281	75
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△28	21
受取利息及び受取配当金	△127	△107
支払利息	169	112
新型コロナウイルス感染症に関する損失	—	1,673
有形固定資産売却損益（△は益）	△6	△1
有形固定資産除却損	16	37
売上債権の増減額（△は増加）	2,978	13,645
たな卸資産の増減額（△は増加）	273	△2,307
仕入債務の増減額（△は減少）	△994	△10,041
その他	△99	△36
小計	9,063	2,970
利息及び配当金の受取額	128	105
利息の支払額	△170	△110
法人税等の還付額	2	449
法人税等の支払額	△1,590	△446
新型コロナウイルス感染症に関する損失の支払額	—	△517
保険金の受取額	2	1
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,435	2,451
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△4,403	△5,378
有形固定資産の売却による収入	11	2
投資有価証券の取得による支出	△18	△18
その他	△124	△173
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,534	△5,569
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	601	2,460
長期借入れによる収入	—	941
長期借入金の返済による支出	△762	△420
自己株式の取得による支出	△703	△0
非支配株主への配当金の支払額	△1,376	△1,018
配当金の支払額	△824	△704
その他	△42	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,107	1,246
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	△357
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△209	△2,228
現金及び現金同等物の期首残高	18,539	22,273
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,330	20,045

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車 関連事業	建設機械 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	88,500	15,459	103,960	1,239	105,200	—	105,200
セグメント間の内部売上高 又は振替高	573	1,318	1,892	—	1,892	△1,892	—
計	89,074	16,778	105,852	1,239	107,092	△1,892	105,200
セグメント利益	4,215	685	4,900	85	4,986	△1,967	3,019

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、立体駐車装置事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,967百万円には、セグメント間取引消去12百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,979百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車 関連事業	建設機械 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	54,871	10,868	65,739	1,454	67,194	—	67,194
セグメント間の内部売上高 又は振替高	464	910	1,374	—	1,374	△1,374	—
計	55,335	11,778	67,114	1,454	68,568	△1,374	67,194
セグメント利益	94	131	226	137	363	△1,645	△1,281

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、立体駐車装置事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,645百万円には、セグメント間取引消去6百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,651百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。